

殺虫・殺菌剤

農林水産省登録
第24851号

クリーンワイド[®]フロアブル

硫黄・銅水和剤

®はサンケイ化学㈱の登録商標です

硫黄と**銅**で糸状菌と細菌を
ダブルブロック!!



基礎
活性

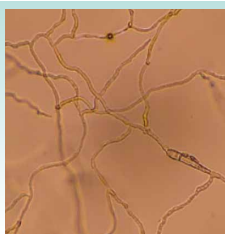
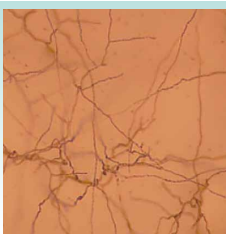
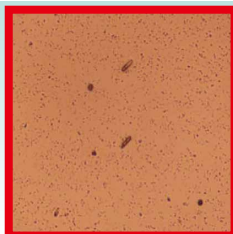
硫黄+銅

硫黄のみ

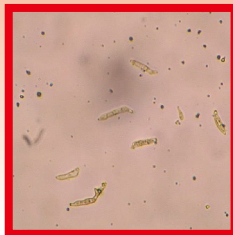
銅のみ

無処理

キュウリ
褐斑病



トマト
葉かび病



サンケイ化学株式会社



製品情報はこちら

殺虫・殺菌剤

クリーンワイドフロアブル®

適用害虫名および使用方法

農林水産省登録 第24851号
有効成分：硫黄 12.5%
塩基性塩化銅 30.5% (銅として17.5%)
性状：淡緑色水和性粘稠懸濁液体
人畜毒性：普通毒(毒物及び劇物に該当しないものを指している通称)
有効年限：5年
包装：500ml×20
殺虫剤分類 UN 殺菌剤分類 M2,M1

2025年3月31日現在の登録内容

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量 (/10a)	使用 時期	本剤の 使用回数	使用 方法	硫黄を含む農薬 の総使用回数	銅を含む農薬 の総使用回数
なす科果菜類 ※1 (なす、トマト、ミニトマトを除く) うり類 ※2 (きゅうりを除く)	うどんこ病	500倍	100～ 300L	—	—	散布	—	—
なす	うどんこ病、すすかび病 チャノホコリダニ							
トマト ミニトマト	うどんこ病、葉かび病 すすかび病、疫病 トマトサビダニ							
きゅうり	うどんこ病、べと病 褐斑病、斑点細菌病							

※1 及び ※2 は以下の作物が該当します。
※1：食用ほおずき、甘長とうがらし、かぐらなんばん、きだちとうがらし、ししとう、とうがらし、ハバネロ、ピーマン、ピカンテ
※2：うり類(成熟) …かぼちゃ、すいか、漬物用すいか、メロン、漬物用メロン、まくわうり、漬物用まくわうりが該当しますが、**ノーネット系メロン及びまくわうり、漬物用まくわうりは薬害が生じる可能性がありますので使用しないでください。**
うり類(未成熟) …赤毛うり、きゅうり(花)、食用ひょうたん、食用へちま、しろうり、ズッキーニ、ズッキーニ(花)、とうがん、にがうり、はやとり、ゆうがお

特長

- 糸状菌や細菌性病害、サビダニやホコリダニに効果を示し、広いスペクトラムを有する殺虫殺菌剤！
- 硫黄と銅を合わせることで、相乗的に作用し、菌糸の伸長生長、孢子形成や発芽を阻害！
- 耐性菌発達リスクが低い！
- 薬液調製時の泡立ちがなく使いやすい！
- 人畜に対する安全性が高く、使用回数制限がない！
- 有機栽培農産物生産に使用できる！

使用上の注意事項

- 使用前によく振ってください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 石灰硫黄合剤等アルカリ性の薬剤との混用はさけてください。
- うり類に使用する場合は薬害を生じやすいので、次の事項に十分注意してください。
 - 幼苗期は薬害を生じやすいため、なるべく生育中期以降に散布してください。
 - 高温時の散布は薬害を生じやすく、症状が激しくなることがあるため散布はさけてください。
 - 過度な連用はさけてください。
 - ノーネット系メロン(プリンス等)、まくわうりでの使用はさけてください。
 - きゅうりに使用する場合は、黒いば系きゅうりでは薬害を生じるおそれがあるので使用に当たっては注意してください。
- 蚕に対して影響を及ぼすおそれがあるので、養蚕で使用する桑葉にかからないようにしてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

安全使用上の注意事項

- 誤飲などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の担当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の担当を受けてください。
- 本剤は眼に対して強い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の担当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをしてください。

水産動植物に係る注意事項

- 水産動植物(甲殻類、藻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管上の注意事項

- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 小児の手の届くところには置かないでください。

取扱い

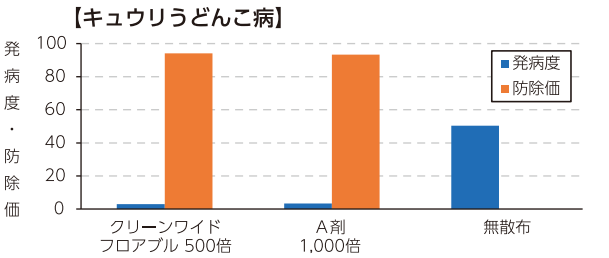


サンケイ化学株式会社

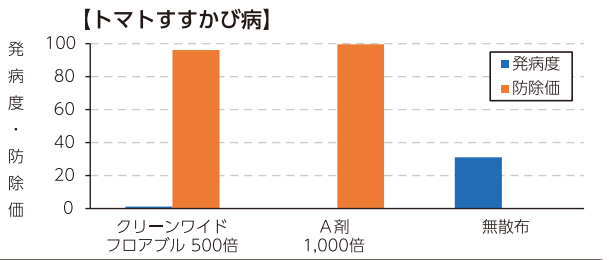
東京本社 東京都台東区上野7丁目6-11 ☎03-3845-7951
東京営業部 埼玉県深谷市幡羅町1丁目13-1 ☎048-551-2122
大阪営業所 大阪府淀川区西中島2丁目14-6 ☎06-6305-5871

2503SA/BU0

試験成績



試験場名：宮城県農業・園芸総合研究所 (2019年度)
試験場所：宮城県名取市高館 研究所内パイプハウス
発生状況：多発生
供試作物：きゅうり (品種：ハイグリーン21 (台木：ゆうゆう一輝 (黒))) 定植：2019年6月6日
区制：1区 1.4㎡ 6株/区 3連制
処理日：2019年6月20日、27日及び7月4日 (計3回)
処理方法：背負式バッテリー動力噴霧機を用いて300L/10aの割合で散布。施設のため、降雨による散布への影響なし。
調査日：7月11日 (最終散布7日後)
調査方法：各区の全株 (6株) について、中位完全展開葉11～15葉/株を発病指数別に調査し、発病率、発病度を算出。防除価は発病度から算出。
<調査基準・発病指数>
0：発病なし、1：病斑面積率5%未満、2：病斑面積率5～25%未満、3：病斑面積率25～50%未満、4：病斑面積率50%以上
発病度 = [Σ (程度別発病葉数 × 指数) × 100] ÷ (調査葉数 × 4)
防除価 = 100 - (処理区の発病度 / 無処理区の発病度) × 100



試験場名：日本植物防疫協会 宮崎試験場 (2020年度)
試験場所：宮崎県宮崎市佐土原町下那珂 場内圃場
発生状況：中発生 (接種) (初発：11月5日)
供試作物：トマト (品種：かれん (台木：ブロック)) 播種：2021年8月16日 定植：9月30日
区制：1区 3.8㎡ (1.6×2.4m) 12株 3連制
処理日：2021年10月21日、28日、11月5日、16日、26日及び12月6日 (計6回)
初回散布時は第2花房開花期 (12～13複葉期、草丈80cm)。
処理方法：背負式バッテリー動力噴霧機を用いて、140～300L/10aの割合で散布。施設栽培のため、降雨の影響なし。
調査日：12月14日 (最終散布8日後)
調査方法：各区全株の第2花房直上の複葉から上位9複葉 (計108複葉) について、下記の基準に従って発病指数別に調査し、発病率及び発病度を算出。防除価は発病度の平均値より求めた。
<調査基準・発病指数>
0：発病を認めない、1：病斑面積が複葉面積の5%未満を占める、2：病斑面積が複葉面積の5～25%未満を占める、3：病斑面積が複葉面積の25～50%未満を占める、4：病斑面積が複葉面積の50%以上を占める
発病度 = [Σ (程度別発病複葉数 × 指数) × 100] ÷ (調査複葉数 × 4)
防除価 = 100 - (処理区の発病度 / 無処理区の発病度) × 100